

Jアラート等による緊急情報（弾道ミサイル発射）が伝達された場合の対応について

青山学院大学

近隣国が弾道ミサイルを発射し日本への飛来が想定される場合、影響が考えられる地域に対してJアラート（全国瞬時警報システム）をはじめ、携帯電話・スマートフォンの緊急速報メール、防災行政無線（屋外スピーカー）等を通じた緊急情報が伝達されます。このような緊急情報が伝達され、自身の所在場所がその対象地域に含まれる場合は、安全が確認されるまで以下のような対応等で被害のリスクに備えてください。

屋外にいる場合	<ul style="list-style-type: none"> ・近くの建物 内や地下に避難する。 ・近くに適当な建物がい場合は、物陰に身を隠し頭部を守る。
屋内にいる場合	できるだけ窓から離れる。（できれば窓のない部屋に移動する）

【緊急情報伝達時の留意事項】

- ・各自で周囲の人と声を掛け合って上記対応を促すようにしてください。
大学から指示があった場合は、その指示に従うようにしてください。
- ・自宅にいる場合は、自宅で待機し、安全が確認されてから通勤・通学するようにしてください。
また、大学にいる場合は、大学で待機し、安全が確認されてから帰宅するようにしてください。
- ・通勤・通学中の場合も上記の対応を心掛けてください。
交通機関利用中は、係員の指示に従うようにしてください。
- ・近隣各所に設置されている防災行政無線（屋外スピーカー）からも緊急情報に関する放送が流れます。
（青山キャンパスには大学7号館と8号館の屋上に渋谷区の防災行政無線が設置されています）

【参考情報】

- ・内閣官房国民 保護ポータルサイト (<http://www.kokuminhogo.go.jp/pc-index.html>)
- ・緊急速報メールを受信できるかの確認方法と受信できない場合の対策（総務省消防庁）
(http://www.fdma.go.jp/neuter/topics/houdou/h29/05/290511_houdou_1-1.pdf)

以上